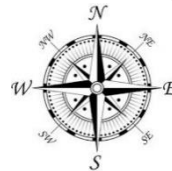


羅 針 盤



太秦中学校
進路指導部
3月 1日 No.175
松田成司

いよいよ3月になります！

本日から、3月となります。そして、来週の火曜日は、いよいよ公立中期選抜の検査日となっています。

公立前期選抜は、3教科（国語・数学・英語）のところや、面接作文だけのところが多かったのですが、公立中期選抜では、5教科の検査となります。どのようにして、合格者を決めていくのかというと、みなさんの持ち点である、195Rという内申点と当日の検査における得点との合計点で決まります。

195Rとは、3年間の学年末の評定を元に、5教科はそのままの数字を、4教科についてはその数字を2倍してそれぞれを合計すると195点満点となります。この数字については、今までの評定を計算することによって出てくると思います。なので、今からは変わらない数字なので、これからの努力によって変わる数字は、**当日の得点**になると思います。

教科の点数は、1教科40点満点で合計200点満点となります。判定では、合計点で行われるので、自分の不得意な分野はできるだけ、得点を落とさないように、得意な分野では、1点でも多くの点数を取るように心掛けてほしいと思います。その中で、今からがんばって点数が上がるものと言えば、「社会」と「理科」です。その他の「国語・数学・英語」は基礎をしっかりと押さえつつ、問題を解かないといけないので、単語を今から覚えるとか、漢字を覚えるとかということになると、範囲が広すぎて、どこから手を付ければいいのか、この1週間ではなかなか得点が上がりません。しかし、「社会と理科」に関しては、いろいろな分野に分かれていることと、少しコツを覚えれば、得点がぐんと上がるのです。ですから、ぜひ今授業でやってもらっている復習に力を入れてほしいと思います。何年か前に、この1週間の時間

にやっていたことが、「当日の検査問題に出ていた！」「せんせいありがとう！」ということがありました。

ボーダーでどちらを合格にするかというときには、当日点が高い方が合格しやすいということを聞いたことがあります。あと1週間、頑張ってみてください。

最近、授業中、ボーッとしている人がいます。また、騒いでいる人がいます。また、寝ている人もいます。そんなことでいいのでしょうか？少し心配です！

まだ、半分ぐらいの人が、自分の第1志望の高校への入学を目指して学習しているのに・・・。

先生だったら、腹が立ちます！

